

2024/11/30(土)
第6回 飛騨高山学会

高山市の子どもの キャリア意識とその要因

 目白大学
人間学部
人間学部

○ 峯村 恒平
西山 里利

◆ 本発表の概要

- 2023年度（昨年度）、(一財)飛騨高山大学連携センターより受けた受託研究「**高山市における子育て環境に関する現状と課題、分析**」の一環として、**高山市の小学5年生、中学2年生**にアンケート調査（子ども調査）を実施
- 子ども調査は**2023年10月実施**。内容は、学習のこと、生活のこと、高山市のこと、将来の希望など多様に聞いているが、本報告では、主に自由記述の記載から、キャリア意識について述べる

◆ アジェンダ

1. 研究の背景
2. 調査の概要と分析の方法
3. 結果
4. 考察とまとめ

◆ アジェンダ

1. 研究の背景
2. 調査の概要と分析の方法
3. 結果
4. 考察とまとめ

◆ 研究の背景

● 日本で進む少子高齢化

- 日本全体での人口減少、出生数の減少、高齢化
- 東京圏の転入超過と地方の衰退

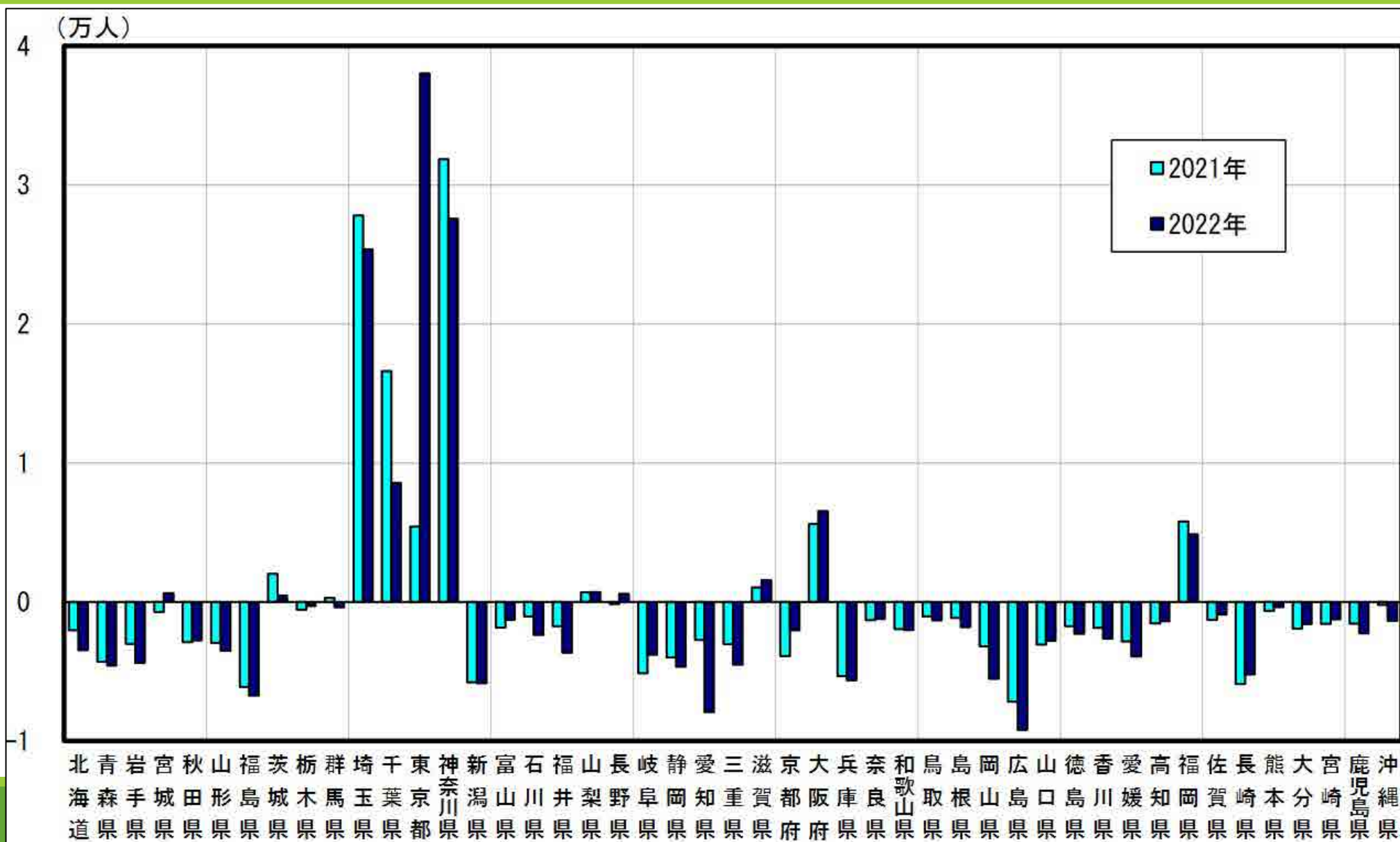
地方をどう維持するか
地方をどう活性化するか
地方をどう発展するか

「人」の課題



流入・流出人口

総務省(2023)住民基本台帳人口移動報告 2022年(令和4年)結果
<https://www.stat.go.jp/data/idou/>



◆ 研究の背景

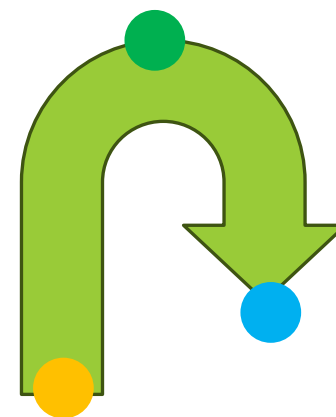
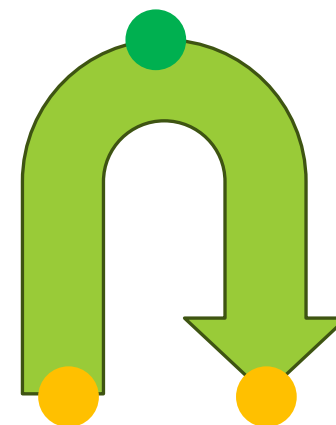
● 取り組まれてきた「Uターン」、「Iターン」、「Jターン」

➤ Uターン : 地方から 都市へ そして地方へ

➤ Iターン : 都市から 地方へ

➤ Jターン : 地方から 都市へ

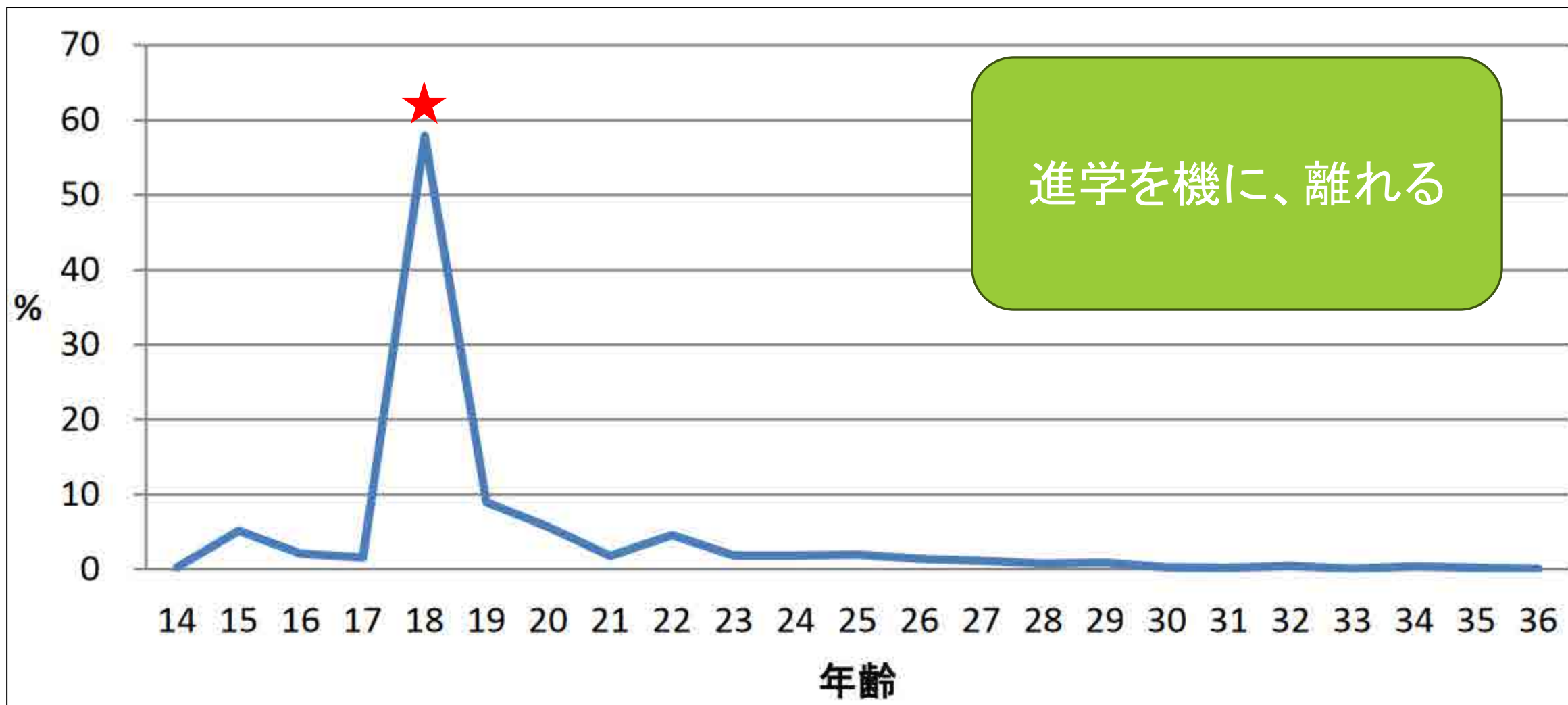
そして地方の近隣地方都市へ





出身市町村を離れた年齢

(独法)労働政策研究・研修機構(2016)UIJターンの促進と地方の活性化
<https://www.jil.go.jp/institute/research/2016/152.html>

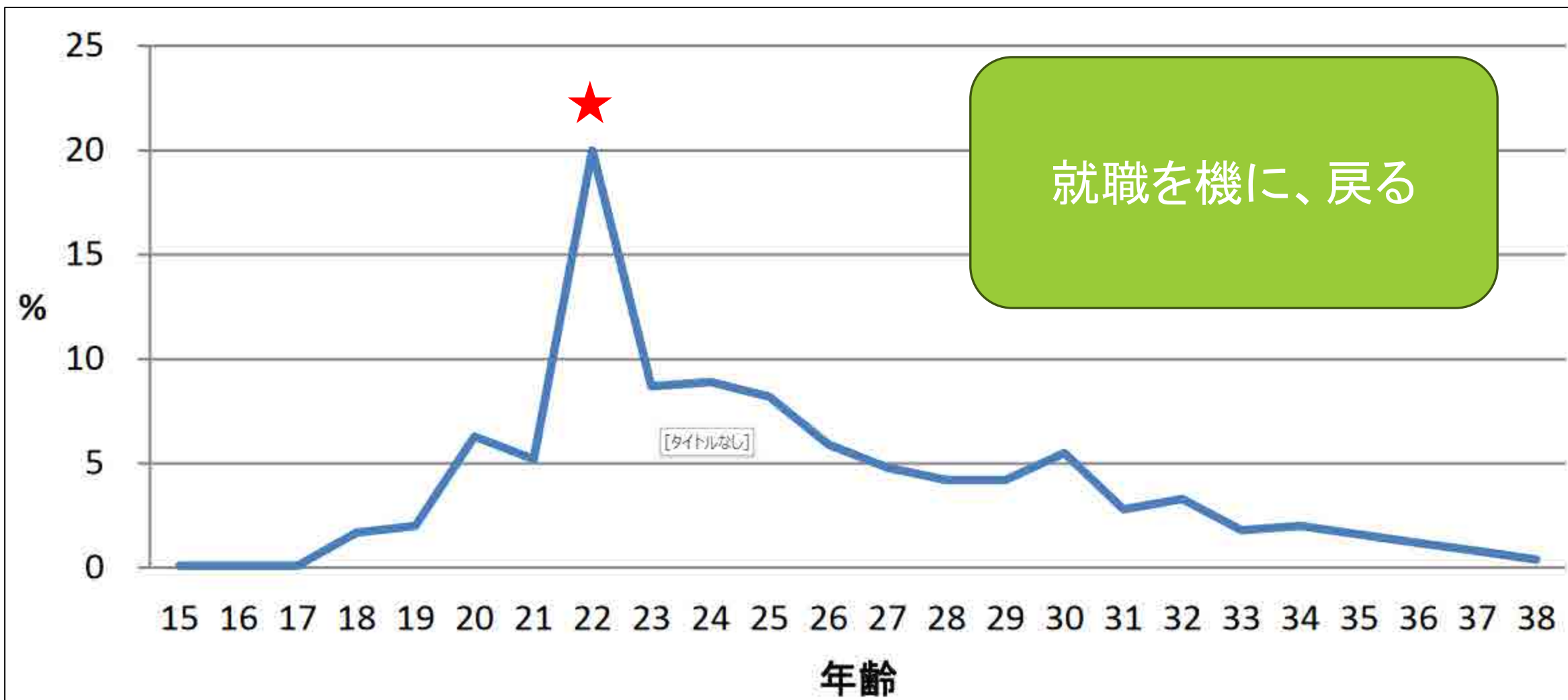


2016年に独法が実施した調査結果より。n=1932。



出身県へのUターン年齢

(独法)労働政策研究・研修機構(2016)UIIターンの促進と地方の活性化
<https://www.jil.go.jp/institute/research/2016/152.html>

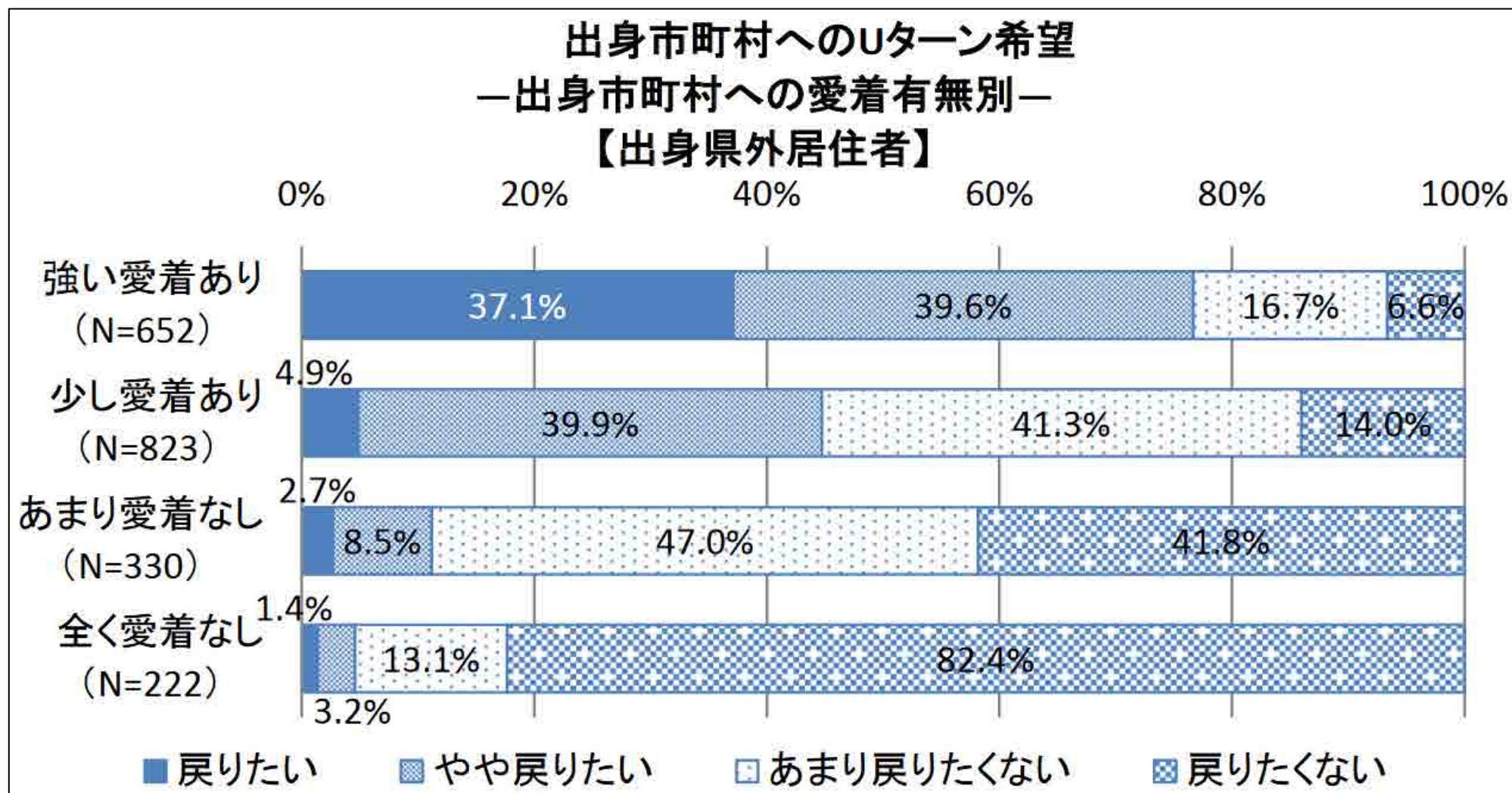


2016年に独法が実施した調査結果より。n=1467。



Uターン希望と「愛着」

(独法)労働政策研究・研修機構(2016)Uターン促進と地方の活性化
<https://www.jil.go.jp/institute/research/2016/152.html>

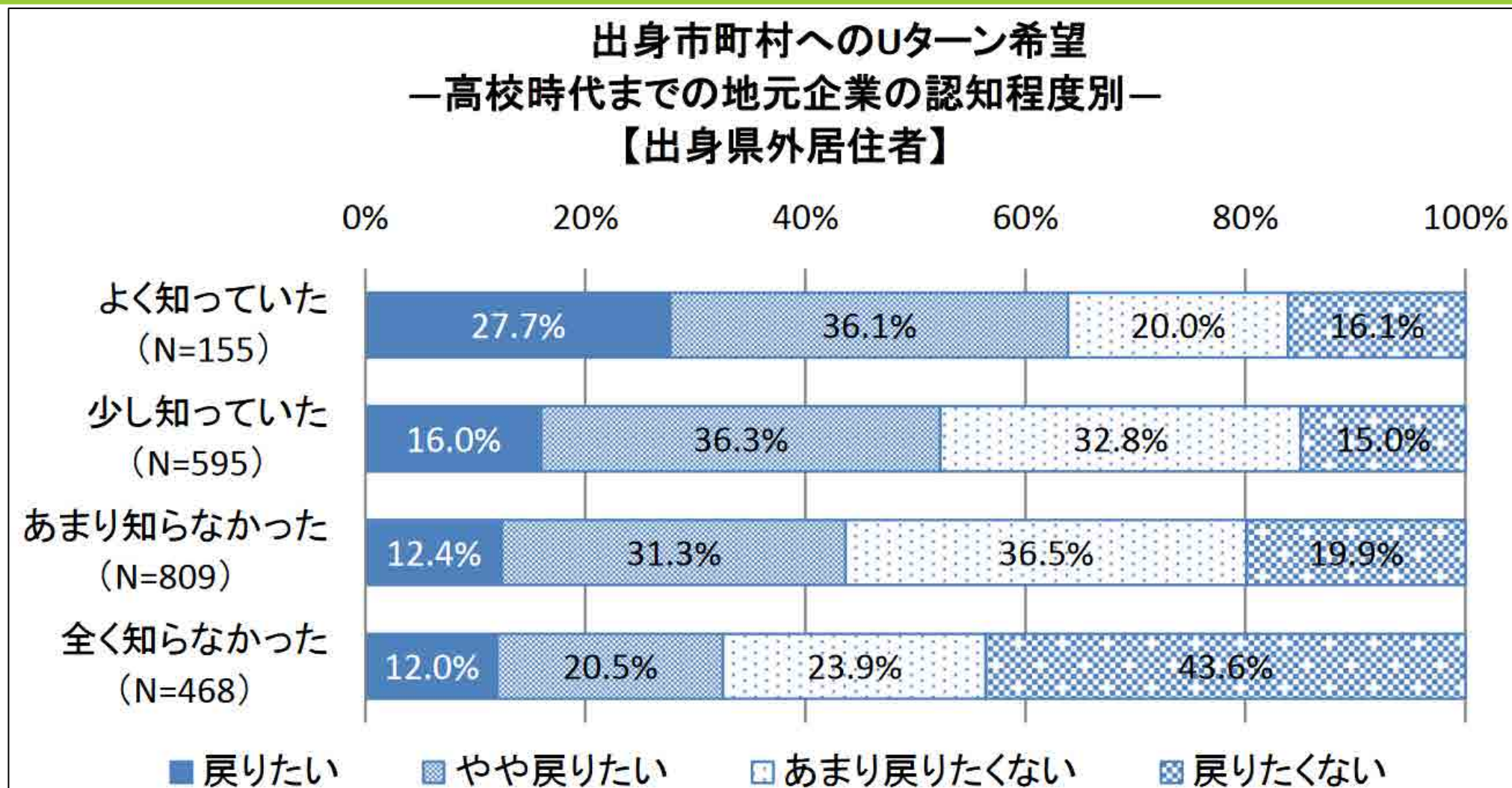


2016年に独法が実施した調査結果より。



Uターン希望と「企業認知」

(独法)労働政策研究・研修機構(2016)UJターンの促進と地方の活性化
<https://www.jil.go.jp/institute/research/2016/152.html>



2016年に独法が実施した調査結果より。

◆ 将来住みたいかどうかについての意識

昨年度発表
資料より

問 あなたは、将来もこのまち（高山市や住んでいるところ）に住みたいですか。

	n	住み続けたい	住み続けたくない	一度まちを出て、また帰ってきたい	まだ決めていない	その他
全体	1284	26.4	7.8	37.1	27.5	1.2
小学5年生	596	35.4	4.2	32.0	26.8	1.5
中学2年生	688	18.6	10.9	41.4	28.1	1.0

「まだ決めていない」の割合がそもそも高い。
その上で、「住み続けたくない」という割合は、
冒頭で紹介した（独法）労働政策研究・研修機構の調査結果より**低い**。





















◆ 「高山市にある仕事」と「将来住みたいか」

昨年度発表
資料より

問 あなたは、あなたの住んでいるところにある仕事(職業)についてどう思っていますか
イ 住んでいるところには、働きがいのある仕事(職業)がある



問 あなたは、将来もこのまち(高山市や住んでいるところ)に住みたいですか。

	1 住み続けたい	2 住み続けたくない	3 一度まちを出て、 また帰ってきたい	4 まだ決めていない	
そう思う	 30.7%	 5.7%	 40.6%	 23.1%	100.0%
少しそう思う	 25.5%	 5.2%	 43.5%	 25.7%	100.0%
あまりそう思わない	 24.5%	 18.4%	 25.8%	 31.3%	100.0%
まったくそう思わない	 24.5%	 18.9%	 26.4%	 30.2%	100.0%
分からない・答えたくない	 23.4%	 5.8%	 29.8%	 40.9%	100.0%

	1 住み続けたい	2 住み続けたくない	3 一度まちを出て、 また帰ってきたい	4 まだ決めていない
そう思う	130	24	172	98
少しそう思う	112	23	191	113
あまりそう思わない	40	30	42	51
まったくそう思わない	13	10	14	16
分からない・答えたくない	40	10	51	70



昨年度の発表から得た知見

昨年度発表
資料より

● クロス集計から

- 仕事について理解と、「一度まちを出てまた帰ってきたい」は関係あり。

これは(独法)(独法)労働政策研究・研修機構の結果と整合的だが
独法が行った調査段階に比して、もっと若年から同様の傾向があることがわかる。

高山市の子どもは高山市への愛着が高く、仕事についての理解も一定程度あることから、
現行の郷土教育の継続・充実を前提に、他地域に比べて、
定住政策やUターン政策の拡充がしやすい土壌がある地域である可能性が高い

◆ 本日の発表の問いと目的

● 研究の問いとして

- 実際に子供たちの自由記述から、キャリア意識を更に探る
 - 学年による差
 - 将来展望
 - 定住希望と自由記述の関係

◆ アジェンダ

1. 研究の背景
2. 調査の概要
3. 結果
4. 考察とまとめ

◆ 調査の概要

● 調査の概要

- 目白大学が(一財)飛騨高山大学連携センターより受けた受託研究「高山市における子育て環境に関する現状と課題、分析」により実施された調査である。
- 当該受託研究は、2023年度に行われ、調査は2023年10月に実施されたものである。

◆ 調査の対象

● 調査の対象

- 高山市内 全小学校・中学校対象
 - 小学校5年生 調査(全数)
 - 中学校2年生 調査(全数)

◆ 調査の方法

● 調査方法

- Web調査形式
- 学校長あてに依頼
- 子どもにはQRコードの書かれた紙を担当等の教諭から配布
- 学級活動の時間等に配布し学習用タブレットで回答

◆ 調査の内容

- 調査内容（学習、生活などの内容も聞いているが、以下本発表に関連するもの）
 - 将来住みたいか
 - 「あなたの夢」について聞いた自由記述

◆ 調査時の配慮（倫理的配慮）

● 倫理的配慮（人権配慮）

- 調査目的、方法、下記内容を、依頼文、Webページ冒頭で明示した。
 - 完全な匿名調査であること（氏名等は聞かない）。
 - 答えたくない質問は答えなくてよいこと。
 - 先生や保護者は1件1件の回答を見ないこと。
 - 成績に関係ないこと、集計結果だけが公表されること。
 - 回答にかかるだいたいの時間。
- 学校長宛依頼文でも「全員の回答を求めるものではない」旨明示。

◆ アジェンダ

1. 研究の背景
2. 調査の概要と分析の方法
3. **結果**
4. 考察とまとめ



回答者の基本情報

● 回答件数

	合計 (人)	男	女	答えたくない
全体	1427	50.0%	47.4%	2.5%
小学5年生	679	51.0%	47.1%	1.9%
中学2年生	748	49.2%	47.7%	3.1%

◆ 将来住みたいかどうかについての意識

再掲

問 あなたは、将来もこのまち（高山市や住んでいるところ）に住みたいですか。

	n	住み続けたい	住み続けたくない	一度まちを出て、また帰ってきたい	まだ決めていない	その他
全体	1284	26.4	7.8	37.1	27.5	1.2
小学5年生	596	35.4	4.2	32.0	26.8	1.5
中学2年生	688	18.6	10.9	41.4	28.1	1.0

「まだ決めていない」の割合がそもそも高い。
その上で、「住み続けたくない」という割合は、
冒頭で紹介した（独法）労働政策研究・研修機構の調査結果より低い。

◆ 「あなたの夢」回答数

● 自由記述の回答数

➤ 小学5年生

➤ 442件回答（65.4%）

➤ 中学2年生

➤ 387件回答（51.2%）

◆ 「あなたの夢」出現単語数：小学5年生

● 小学5年生

小5			
単語	出現回数	単語	出現回数
なる	90	暮らし	12
選手	55	医者	11
する	53	料理	11
人	33	サッカー	10
仕事	26	思う	10
野球	25	自分	10
プロ	19	たくさん	9
先生	19	パティシエ	9
美容	14	パン	9
やる	13	看護	9
職業	12	暮らし	12



(参考) 日本FP協会の結果から

日本FP協会(2024)「2023年小学生将来になりたい職業ランキング」

https://www.jafp.or.jp/about_jafp/katsudou/news/news_2024/files/newsrelease20240425.pdf

● 小学生

■ 2023 年「小学生がになりたい職業」集計結果

男子児童			
順位	(前回)	職業	票数
1	(1)	サッカー選手・監督など	93
2	(2)	野球選手・監督など	79
3	(3)	医師	43
4	(10)	バスケットボール選手・コーチ	40
5	(6)	ユーチューバー	37
6	(5)	会社員・事務員	36
7	(10)	建築士	31
8	(15)	鉄道の運転士・鉄道関連	29
8	(4)	ゲーム制作関連	29
10	(9)	プロゲーマー	21

女子児童			
順位	(前回)	職業	票数
1	(1)	医師	59
2	(8)	パティシエール	55
3	(6)	イラストレーター	48
4	(2)	保育士	45
5	(3)	美容師	40
6	(9)	薬剤師	37
6	(5)	教師	37
8	(7)	看護師	35
9	(3)	獣医	33
10	(10)	漫画家	23

◆ 「あなたの夢」出現単語数：中学2年生

● 中学2年生

中学生の方が
ばらつきが大きく
それぞれの自己実現を
目指していることが
わかる



中学生の自由記述と
定住希望の関係を
さらに分析してみる

中2			
単語	出現回数	単語	出現回数
する	78	暮らし	15
仕事	58	看護	14
なる	52	絵	13
人	29	好き	13
関係	23	先生	13
保育	20	就く	12
できる	16	ない	11
自分	16	学校	11
料理	16	関わる	11
やる	15	職業	11
美容	15	暮らし	15



(参考)学研

学研教育総合研究所(2024)「中学生白書 Web版 2023年10月調査」
<https://www.gakken.jp/kyouikusouken/whitepaper/j202310/index.html>

● 中学生

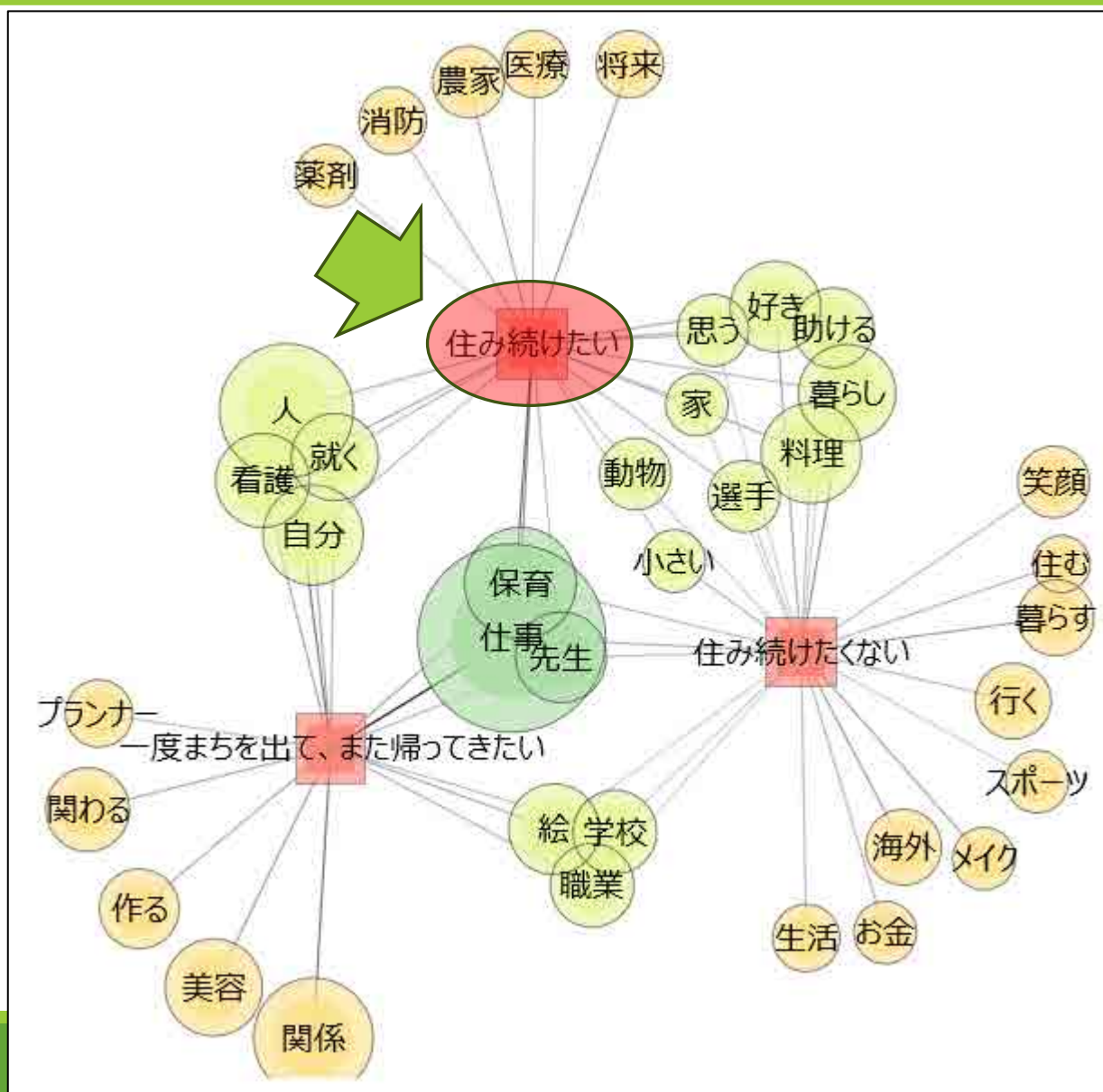
《中学生》

全体【n=600】		%	男子【n=300】		%	女子【n=300】		%
1位	エンジニア・プログラマー(機械・技術・IT系)	4.0	1位	エンジニア・プログラマー(機械・技術・IT系)	5.7	1位	学校の教師・先生	4.7
2位	公務員	3.8	2位	会社員	5.0	2位	看護師	4.3
	会社員	3.8	3位	プロサッカー選手	4.0	3位	公務員	4.0
4位	学校の教師・先生	3.0	4位	公務員	3.7		薬剤師	4.0
5位	看護師	2.5	5位	プロ野球選手	3.0	5位	保育士・幼稚園教諭	3.7
6位	漫画家・イラストレーター	2.3	6位	その他スポーツ選手(野球、サッカー、水泳以外)	2.7	6位	パティシエ(ケーキ屋)	3.3
7位	プロサッカー選手	2.0	7位	eスポーツプレイヤー・プロゲーマー	2.3	7位	漫画家・イラストレーター	3.0
	保育士・幼稚園教諭	2.0		医師(歯科医師含む)	2.0	8位	会社員	2.7
	医師(歯科医師含む)	2.0	8位	コック・板前(料理人)	2.0		エンジニア・プログラマー(機械・技術・IT系)	2.3
	薬剤師	2.0		自動車関連	2.0	9位	ダンサー	2.3
							デザイン関係(ファッション・ゲームなど)	2.3



「定住希望」と「あなたの夢」(中2)

KH Coder 3.0 : 共起ネットワーク分析



● 定住希望での自由記述分類

➤ 住み続けたい

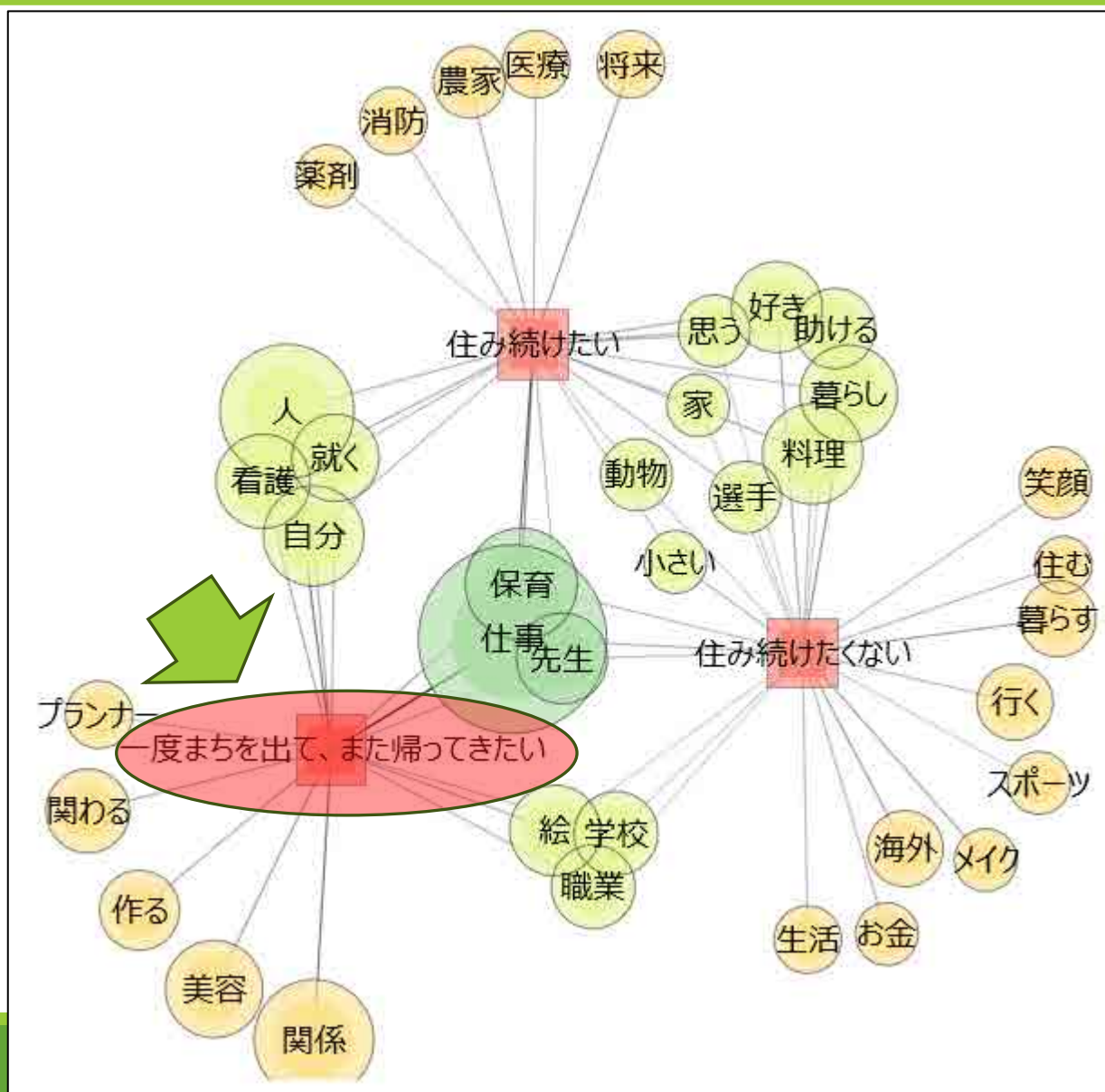
➤ 薬剤師、消防士、農家
医療系

最小出現:6回、計40語



「定住希望」と「あなたの夢」(中2)

KH Coder 3.0 : 共起ネットワーク分析



● 定住希望での自由記述分類

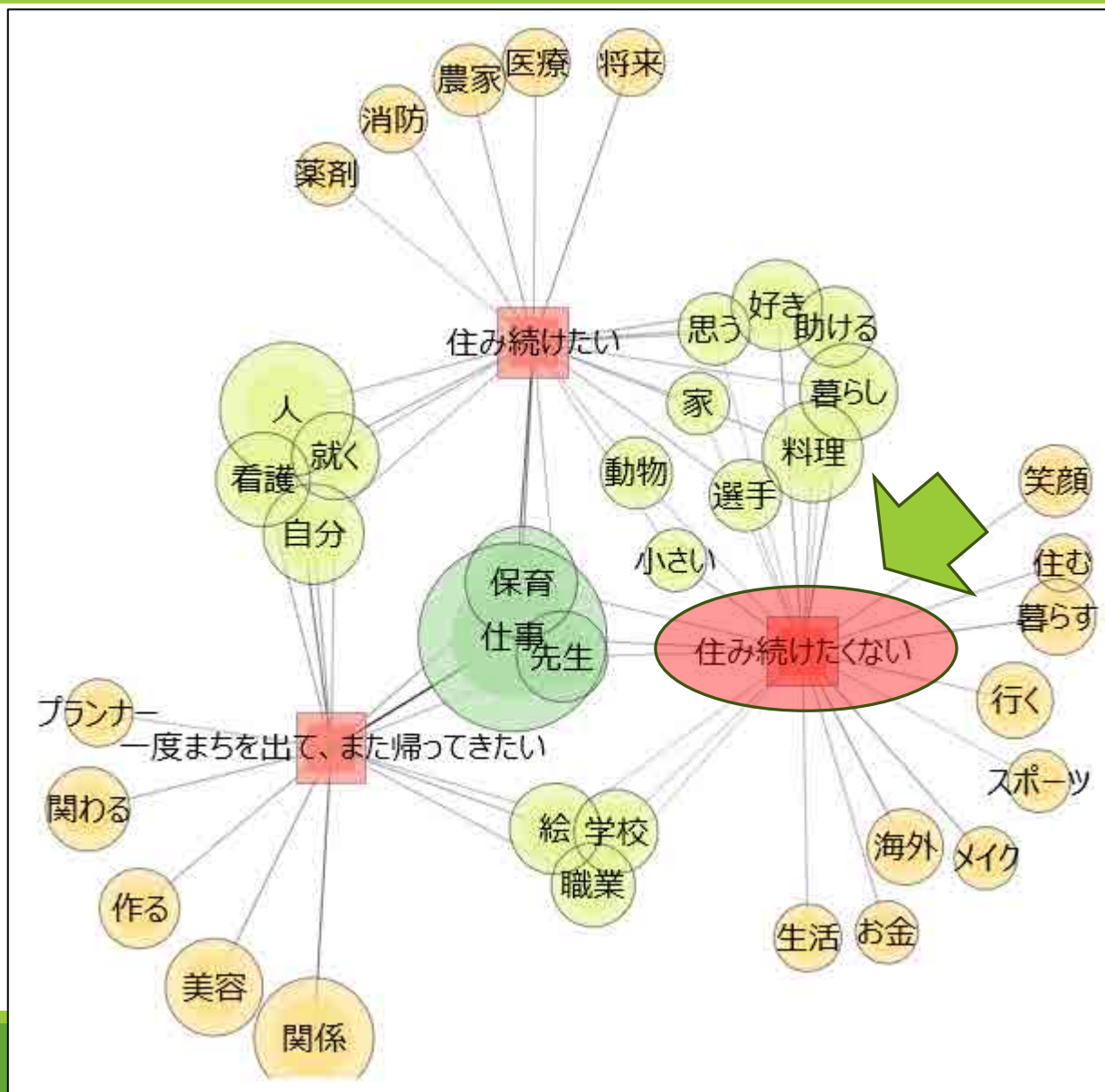
- 一度まちを出て...
- 美容、プランナーを中心に、
「～関係」で表される
専門職
- 看護系も多い

最小出現:6回、計40語



「定住希望」と「あなたの夢」(中2)

KH Coder 3.0 : 共起ネットワーク分析



● 定住希望での自由記述分類

➤ 住み続けたくない

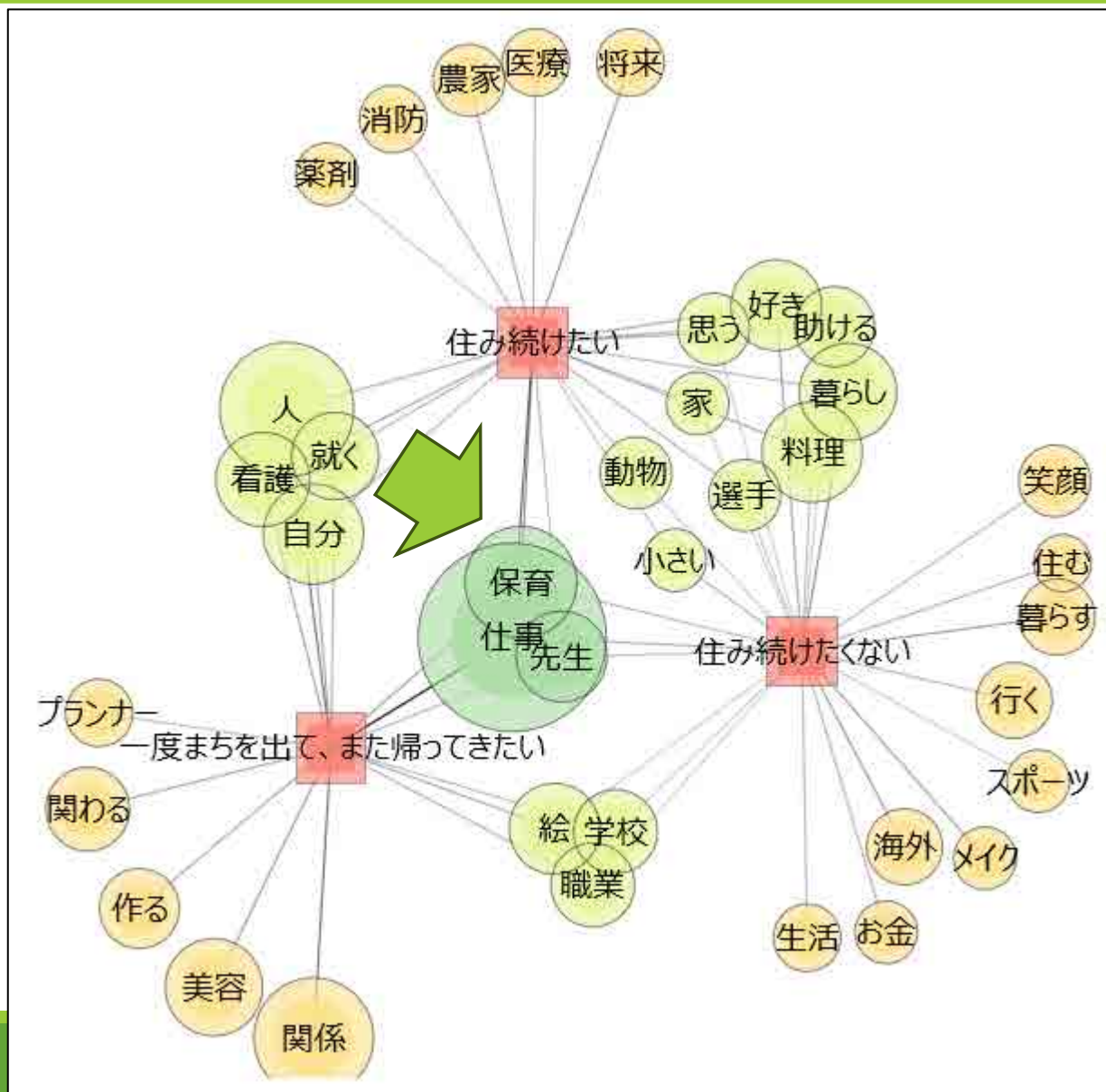
- 具体的な職業よりも
生活スタイルを挙げる
「海外」
「お金に困らない」
「一人暮らし」

最小出現: 6回、計40語



「定住希望」と「あなたの夢」(中2)

KH Coder 3.0 : 共起ネットワーク分析



● 定住希望での自由記述分類

➤ 共通部分

➤ 保育

➤ 先生

最小出現:6回、計40語

◆ アジェンダ

1. 研究の背景
2. 調査の概要と分析の方法
3. 結果
4. 考察とまとめ

◆ 考察とまとめ

● 「あなたの夢」

- 小5、中2ともに年相応の将来イメージをもっている
- 仕事に関する将来展望と、過ごし方や生活に関する将来展望が
自由記述からは見て取れた

◆ 考察とまとめ

● 「定住希望」と「あなたの夢」: 中2

- これまでの研究では、「地元の仕事」の理解が、「Uターン」に有意な傾向があることがわかっていた。
- しかし、本調査の結果から、「暮らすイメージ」が「定住希望」とのネガティブな関係にあったことを踏まえると、「**高山市での暮らし**」の理解も定住希望の促進には影響がある可能性があるといえる。

◆ 謝辞・開示事項等

● 謝辞

- 当該受託研究の実施に関し、関係各位に感謝申し上げます。
- 調査にご協力くださった児童生徒の皆さんに、厚く御礼申し上げます。

● 開示事項等

- 本発表に関して、利益相反に関わる開示事項はない。

◆ 引用文献

● 引用文献

- 国土交通省(2020)国土交通白書2020. 日経印刷.
- 総務省(2022)情報通信白書 令和4年版.
- 総務省(2023)住民基本台帳人口移動報告 2022年(令和4年)結果.
- 独立行政法人労働政策研究・研修機構(2016)UIJターンの促進と地方の活性化.
- 内閣府(2020)第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略(2020改定版).
- 文部科学省(2017)小学校学習指導要領.
- 峯村恒平・西山里利(2023)「高山市における子どもの意識と学習・生活実態について」第5回飛騨高山学会抄録.
- 学研教育総合研究所(2024)「中学生白書 Web版 2023年10月調査」
- 日本FP協会(2024)「2023年小学生将来になりたい職業ランキング」